



発行  
日本共産党  
寝屋川市議会議員団  
072-824-1181  
FAX: 824-7760  
No.3519

寝屋川市議会議員

中林かずえ  
宝町 4-33  
090-3944-8385  
寝屋川市議会議員

松尾信次  
下木田町 12-6  
090-3056-9924  
寝屋川市議会議員

西田まさみ  
石津中町 30-3  
090-9713-3588  
前寝屋川市議会議員

太田とおる  
高柳 2-49-2  
080-3818-9722

# 水道代基本料金を4か月免除 (1世帯4240円)

## 1月8日の臨時議会で議決

### 住民税非課税世帯に給付金を支給 1世帯3万円

### 子ども1人当たり2万円を加算

1月8日の市議会臨時会では、水道料金の基本料金について、今年3月、4月、5月、6月の4か月の基本料金を免除するための補正予算を、全会一致で可決しました。

一般世帯約88000世帯のほか、社会福祉施設などの特定施設用、公衆浴場用、臨時用、家事共用などにも適用されます。

このための財源は4億9572万5千円。財源の大半は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金をあてます

万千円が議決されました。

これは、非課税世帯に3万円の支給するもので、子どものいる非課税帯には1人当たり2万円を加算して支給します。財源は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金です。

寝屋川市として、今年のできるだけ早く支給できるように、準備中です。詳しくは、わかり次第お知らせします。

このほか、12月定例

会では、市職員の給与改定の議案が可決されました。民間企業の賃上げは4月から実施されますが、公務員の場合、8月の人事院勧告うけての労使交渉や給与法の改定をうけての実施となります。そのため12月議会の議決をへて、賃金引き上げは4月にさかのぼって実施されます。

給与改定は2%台、それでも30年ぶりの「大幅賃上げ」などと言われています。この

30年間、人事院勧告は賃金の引き下げ、ゼロ勧告、賃上げの場合も0・何%台など、引き下げ・抑制がされてきました。これが民間の賃金引下げ、年金や生活保護基準の引き下げなど、国民生活の困難をつくる大きな要因となってきました。

尚、今回から会計年度任用職員も4月にさかのぼり賃上げが実施されました。



12月議会で一般質問する松尾議員  
2024年12月16日

水道料金 (基本料金) の減免は、2020年度4か月分、2022年度6か月分、2023年度2か月分実施されています。

12月市議会では、低所得者支援給付金事業として、12億8110

12月議会で、都市公園の利用料について条例が可決されました。

松尾議員の討論の要旨を紹介します。

都市公園条例の一部改正について賛成の立場で討論を行います。

本条例は南寝屋川公園のグラウンド、テニスコート及び田井西公園のテニスコートの利用料について、寝屋川市民以外の方が使用する場合、来年4月から2倍にするものです。

他市でも同じような例が多い状況で、本市

でも市民体育館で実施されています。

同時に、例えば大東市の場合、在勤、在学の方は大東市民にふくめ、市外在住者でも大東市内で仕事をし、大東市内の学校に通っている方の利用料は2倍にしています。

本市も大東市と同様の対応が必要です。

さらに、寝屋川市の市民体育館では、団体利用料金として、市内の中学生以下の人及び高齢者(60歳以上)、障がい者団体は半額となります。市内の扱い

は寝屋川市在住・在職・在学の方です。

南寝屋川公園のグラウンド・テニスコート及び田井西公園のテニスコート利用料については、在勤・在学その他市に居住する住民の負担は現行どおりとすること。高齢者・障がい者の方などを対象に負担軽減の制度を作ることをとめます。

## 都市公園条例の一部改正について

### 松尾議員が賛成討論





# 地域公共交通の維持・拡充

## 国と大阪府が責任をはたすこと

### 北陸新幹線小浜ルート延伸は中止を

### 12月市議会 松尾議員がもとめる

12月市議会一般質問で、松尾議員は地域公共交通事業、寝屋川市の地下40mを通過する、北陸新幹線小浜ルート延伸工事について、要旨以下のように質問しました。

地域住民の生活の足である乗り合いバス路線の廃止、撤退が進行し、都市部も含めて地域公共交通が崩壊の危機に直面しています。

国会での国土交通省の答弁では、2009年から22年まで、計1万8、786キロにもぼっています。これは地球半周分にもなりますが、その後さらに増えています。

寝屋川市でも、10月6日から京阪バスの一部バス路線の減便がされ、住民から復活を求める声が寄せられています。

楠根南町では、「始発が11時半になり、仕

事でも通院でも利用できない」との声。他にも「昼間の時間帯のみの運行で、朝、夜のバスがないので困る」などの声が寄せられています。今後、さらにこの傾向が強まる懸念が懸念されます。

EU諸国では、「移動権の保障」を明文化しているかどうかにかかわらず、住民の自由で安全な移動を支える施策をすすめています。地方バス路線等を公共インフラ(社会基盤)として位置づけ、公的に支える制度が設けられています。

そこで、国と大阪府が財源を負担して、公共交通を守る責任をはたすよう寝屋川市として求めること。

・寝屋川市として、ねやBUS事業、バス券補助、乗り合いタクシー事業の拡充など具体化するをもとめます。

### 寝屋川市の地下40mに

### 新幹線が通る

北陸新幹線延伸(福井県敦賀ー新大阪間、小浜・京都ルート)計画。政府・与党は来年度予算概算要求に金額を示さず、もりこみま

した。北陸新幹線小浜・京都ルートは、全長140キロのうち8割がトンネルです。福井県小浜から京都駅、松井山

手駅、新大阪駅の3つの駅も地下につくられ、京都市内を深度20mから50mのトンネルが貫くこととなります。

寝屋川市でも、高宮地域から萱島地域など、八尾枚方線や第2京阪道路近くの地域の地下40mに新幹線が通る計画です。

新幹線が都市部の地

下を長い距離を走る例はありません。

寝屋川市民の生活に大きな影響が懸念されます。

北陸新幹線の事業費は、現状でも最大5兆3000億円と見込ま

れています。人口が減り続ける時代に必要のない、問題だらけの大規模公共事業はきっぱり中止すべきです。



松尾 信次

5月の本欄で私の「家の墓じまい」についてふれました。京都

市の東山の一角、クルマが入れない山道の上、墓はありません。めい(姉の長女)が動いてくれて、業者も決まり、2月18日に墓の撤去工事をする事になりました。

クルマがとおれない道、樹木の伐採、大きな石の撤去などもあり、撤去費用は55万円必要です。その後、母や父などの骨をキリスト教会の納骨堂に納骨などおこないます。

私も子どものとき母などといっしょに墓参りに行きましたが、山をのぼる入り口にはプールがあり、「帰りに遊べる。おいしいものが食べられる」などの、遊び気分でした。一生懸命歩いてお墓につき

ます。母の両親の墓も近くにあり、母や叔母などが泣いている姿を見て、「なぜかこんなに泣くのか?」と思

議に思ったことも記憶しています。

私は22歳で寝屋川市に住むようになり、京都市の実家の両親にかなりの期間、毎月仕送りをしていましたが、介護・医療などの世話は2人の姉まかせでした。

また、母親は突然の交通事故で亡くなりました。私は4人の兄弟姉妹の一番下ですが、4人とも私立大学に行けたのは「自分は貧乏で学校に行けなかった。子どもは大学に行かせたい」という母の思いと行動があればこそだったと感謝しています。「仕事と家事、子育てで休む間がなかった母親を、せめてどこかに旅行に連れて行ければ」などの思いが今も残っています。

今年はお母が亡くなって30年です。今回の費用を私が負担して、責任を果たしたいと思